



足立区教育委員会では SDGs教育を推進しています。

足立区立北三谷小学校

豊かな心の育成 ～自己実現力の基礎を育てる～

児童が個性の伸長を図りながら豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることを目指す。自分と他者、また社会との関係の中で豊かな情操と道徳心・社会性を培い自己を実現していけるよう、様々な支援を行う。

- ・子供たちの可能性を引き出すに「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実していく。
- ・子供の学ぶ意欲・学力の向上を図る。
- ・社会におけるルールやマナー、規範意識を育む。
- ・体験的な活動や外部人材とのふれあい等を通して、健やかな心を育成する。
- ・一人一人の子どもに向き合える環境を整備する。

魅力ある授業 わかる授業の実現

資質・能力の三つの柱がバランスよく身に付く授業改善を行う。

- ・一日2回のパワーアップタイム(朝読書・学習内容の習熟)を行うことで、基礎的・基本的な学習内容の定着を図る。
- ・「楽しく挑戦したくなる魅力ある授業」「わかる授業」が展開できるよう研修の充実を図る。
- ・ICTを活用した授業改善やプログラミング学習を中心とした情報教育の推進を図る。
- ・情報活用能力の習得を目指す。「#北三谷モデル」



体験活動・交流活動の推進

体験的な活動、外部人材とのふれあいや友達との対話等を通じて思考力・判断力・表現力実践力を養い、より深い学びを実現する。



・外部人材とのふれあいを通して、社会との関係の中で自己実現を図った大人から生き方を学ぶ機会を設定する。

- ・全学年における「環境学習出前授業」の実施、宿泊学習における「海と森と私たちの繋がりと未来を考えるプログラム」への参加などを通じて環境問題についての理解を深める一助とする。



いじめの早期発見・早期対応

足立区いじめ防止基本方針」及び「北三谷小学校いじめ防止基本方針」に基づき、「いじめは絶対ゆるさない」という価値観に立ち、全教職員でいじめの未然防止・早期解消を図る。



- ・学校行事をよい機会とし、集団として協力し合うことによって、自分が必要とされているという集団への所属感と活動の成功による達成感を多く味わわせ、他者を認め、互いを高め合おうとする心を育てる。

・学びの連続性を踏まえた取り組みを推進するために、幼保小中の連携を充実させる。児童の実態に応じた連続性のある教育の推進をする。

・地域行事への参加、ドーマー亀有での高齢者との交流会や近隣幼稚園・保育園児との交流会等を通して、他を思いやる心を育てると共に、自己肯定感を高める機会とする。



生命(いのち)の安全教育を通して、生命を大切にすする心育て、自分や相手、一人一人を尊重する態度を養う。



あだちからの日を有効活用し、教員が授業研究と児童理解の深化を図るため、自己研鑽を推進する。



・地域における多様な年齢層の人々との交流は、社会におけるルールやマナー、対人関係能力等について体得するよい機会とする。

・よりよく生きようとする態度や集団生活における規範等を尊重する態度を繰り返し指導し、身に付けさせる。